Johnson&Johnson
MedTech

Heart Recovery

スポンサードセッション SS6

DanGer Shock 試験によって何が変わったのか

― 実臨床に与えたインパクトと今後の展望 ―

2025年 7月 18日 (金) 9:35 - 11:05
第17会場 (リーガロイヤルホテル大阪 3F 光琳Ⅲ)

座長　中川　義久 先生 (滋賀医科大学医学部附属病院 循環器内科)
　　岡山　英樹 先生 (愛媛県立中央病院 循環器内科)

演者

DanGer Shock 試験とそのインパクト

村松　崇 先生 (藤田医科大学病院 循環器内科)

Post-DanGer Shock 時代における施設での AMI ショック治療プラクティス

宍戸　晃基 先生 (湘南鎌倉総合病院 循環器科)

AMI 治療の今後の展望

朔　啓太 先生 (国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部)

CVIT　共催：第 33 回日本心血管インターベンション治療学会 / ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック

販売名：ＩＭＰＥＬＬＡ　補助循環用ポンプカテーテル
承認番号：22800BZI00032000

販売名：ＩＭＰＥＬＬＡ　５.５　補助循環用ポンプカテーテル
承認番号：30300BZI00040000

販売名：ＩＭＰＥＬＬＡ　制御装置
承認番号：22800BZI00031000

選任製造販売業者：日本アビオメッド株式会社
外国特例承認取得者：ABIOMED, Inc.

ABIOMED、IMPELLA 2.5、IMPELLA CP、IMPELLA 5.0、IMPELLA 5.5 は ABIOMED, Inc. の登録商標です。

IMP-6547 v1